

論文執筆ガイド

1. 諸注意

※ 詳細は「理数探究基礎」教科書を参照！！！！

- 分量：6～8ページ。
- 書式は変えない。フォントは勝手に変えない。
- ペーストは「書式なしで貼り付け」で！！！！
- 参考文献には必ず番号を貼る。サンプルに従って情報を記載する。英語論文で書き方がよくわからん場合は、
<https://www.scribbr.com/citation/generator/>
このサイトに論文をつっこむ。IEEEを選ぶ。
- 参考文献は必ず文中で引用する。つまり、文献リストには本文中で使った文献しか書かない。
- **研究動機**について。ふつう、学術論文では「わたしたちは◎◎に興味を持って～～」とは書かない。会ったことがない人が何に興味を持っている、とかどうでもよい。「近年◎◎が注目されている」「◎◎が課題になっている」など、「世の中でどうなっているか」を書く。つまり、客観的に書く。
- **方法**には材料のサイズとかメーカーまで詳しく記載し、次の課題研究の生徒が再現できるようにする。
- 分析手法（検定など）も方法セクションに書く
- **結果**のグラフは論文として見栄えがするものにしよう。AIを活用するとよい。生データもしくは元のグラフを与えて、
「このデータを〔雑誌名〕に適切なスタイルでプロットして。」など。

2. AI使用について

- 執筆の相談は適宜行ってよい。「◎◎を◎◎みたいにかきたいけど、どうしたらいい？」
- AIの出力を直接貼り付けない。すぐにばれます。
- AI の出力は「参考文献」およびエビデンスとして使えない。
× ChatGPTによれば
◎ 文献 [21] によれば